



無料タブレットオーダーシステム導入企画

2024年1月24日

—

企画目的

数年前、飲食業の従業員不足と原材料高騰が業界全体で深刻な問題となりました。

この課題に真摯に向き合い、大手の飲食店やチェーン店がタブレット端末を導入し、オーダーシステムを活用して数年間効果的に運用しています。

私も最初は操作に戸惑いましたが、その利便性に気づいた瞬間、飲食店での食事においてタブレットオーダーが当たり前のようにになっていることに気づきました。

タブレットオーダーは利用者にとって非常に便利であるとともに、近年では比較的安価なシステムも登場しています。しかし、残念ながら高額なシステムが主流であり、月額使用料も必要です。

これにより、個人経営の飲食店での導入は金銭的な負担が大きく、容易には進まない実態があります。

そこで、私たちはよりシンプルでコスト効果の高いタブレットシステムを構築し、無料での運用を可能にしました。

これにより、個人飲食店も大手飲食店と同等の便利なサービスを提供でき、かつ人材不足の課題にも同時に対処できると確信しています。更に、英語や中国語など多言語対応を行い、海外からの観光客がより手軽に日本文化を楽しむことが可能になります。

この熱意と期待に満ちたアイデアのもと、今回の企画書においてタブレットオーダーシステムを構築し、飲食業界に新たな可能性を切り拓くことを目指しています。

現状分析

現在、大手飲食業界ではタブレットオーダーシステムの導入が進んでいますが、高額なコストや月額使用料、大規模なオペレーション変更が課題となっています。

これに対し、個人店においてはシンプルで無料でかつ効率的な顧客サービス提供が求められています。また、外国人観光客の急増に伴い、多言語対応が不可欠です。

課題分析

ワイヤレスオーダーシステムの構築に伴う課題は以下の通りです。

1. 接続不良による注文障害
 - インターネット接続の不良により、顧客が注文できないリスクが発生する。
2. サーバートラブルによる動作不良
 - インターネット上のサーバー故障により、システムの動作が不安定になる可能性がある。
3. タブレット故障による注文不能
 - 多数の利用者が同一タブレットを使用するため、故障が発生すると一斉に注文ができなくなるリスクが存在する。
4. セキュリティ上の不安定性
 - システム上で複数のレジスタが同じ回線で繋がっていることから、セキュリティ面での懸念が解消されていない可能性がある。
5. 高額な導入費用と機材レンタル費
 - メーカー提案の高額な初期費用や機材レンタル費が負担となり、個人店での導入が難しい状況がある。

企画内容

以下の要点を押さえ、シンプルで効率的なタブレットオーダーシステムを構築します。

1. システム導入コスト

- Windows PC (1台)、Wi-Fiルーター (1台)、タブレット端末またはAndroid端末 (必要に応じた代数) が必要。iPhoneへの対応も今後予定。
※アプリのインストールが煩わしいお客様の為に、店舗様には安価なAndroid端末のご準備をおすすめしています。

2. ネットワークとシステム安定性

- 店舗内ネットワークのみを使用し、インターネットを介さずにシステム動作を安定化。故障時は即座に復旧可能。

3. 多言語対応と外国語メニュー

- 英語や中国語への対応と外国語メニューの柔軟な作成が可能。

4. 環境設定とメニュー作成ページ

- 店舗様向けに(<http://psmenu.xyz/>)で簡単な環境設定とメニュー作成が可能。
環境設定及びメニュー設定がお問い合わせいただければ構築いたします。(有償)

結び

この企画により、飲食業界において低コストかつ効率的なタブレットオーダーシステムを提供し、個人店も大手と同様のサービスを提供できるようになることで、業界に新たな可能性をもたらすことが期待されます。

尚、私共が無料で提供する事が出来る範囲はアプリケーションの運用方法のみとなります。

実際のシステムの運用に関してはご自身の責任において運用をお願いいたします。

